

学校支援

令和4年6月30日 No.3

発行 北広島市教育委員会社会教育課
 〒061-1192
 北広島市中央4丁目2-1
 Tel (372)3311(内線4847)
 Fax (372)4525

【豊かな情緒をはぐくむ】 読み聞かせ

市内すべての小学校で、お話しの会や図書ボランティア、地域の方々などにより、豊かな情緒を育む絵本の「読み聞かせ」を実施しています。子どもたちは想像力を育む絵を見て、美しい日本語を聴き、登場人物の気持ちを想像し、様々な感情を抱きます。読み聞かせは、言葉の習得や心の成長、集中力、共感力などを育むと言われています。中学校でも読み聞かせが行われており、教育活動の積み重ねが図られています。

6月8日、北の台小学校で3年ぶりにおはなしの会「ふきのとう」の皆さんによる絵本の読み聞かせが行われました。大型絵本や自作の絵巻物シアターなどに子ども達は目を輝かせて聞き入っていました。お話しが終わると感謝の「拍手」と「ありがとうございました」の言葉が聞かれました。



6/8 北の台小「ふきのとう」



5/11 西部小「もこ もこもこ」
 大型絵本を用い読み聞かせスタート



6/9大曲東小 おはなしの会「ぼけっと」1年生への読み聞かせ



6/10 西の里小「ぱぴらりい」
 今年度最初の全校読み聞かせ

【緑ヶ丘小 国際交流】

～英語に親しみをもつ 楽しむことが中心～

6月10日、緑ヶ丘小学校で1・2年生対象に英語に親しみをもたせ楽しむことを中心とする授業が進められました。校区内で英会話教室を開催している石尾直子さんを講師にお迎えし、子どもたちの笑顔あふれる授業が展開されました。子どもたちは全身で、数字の1,2,3...をone,two,three,...とリズムよく表現し、英語による自己紹介やColor touching など生き生きと学びました。



[福祉の心をはぐくむ] ~自立と共生~

[思いやりの心] [ともに感じる心] [助け合う心]

小学校4年生が、北広島市社会福協議会のコーディネートにより福祉についての体験的な学びが進められています。障がいのある人々やお年寄りの人々などと「ともに生きる」うえで、大切なことを学んでいます。障がい者生活支援センターやガイドヘルパーの会、ピア・カウンセラー、高齢者支援センターの方々などのご協力のもと、貴重かつ深い学びが進められています。聴覚障がいについての講話や手話体験、視覚障がいについての講話など、実体験に基づく貴重なお話しをうかがいました。



聴覚障がいについての
講話と手話体験



視覚障がいについて
の講話

[双葉小 地域と環境をつなぐ]

6月8日、双葉小学校で、森林ボランティア・メイプルの方を講師に招いて「木の学習」を行いました。

身近にリンゴの木があることや、こぶしの木の葉っぱの匂い、くるみの木の花や実について等、近くで過ごしていながらも、知らなかったことをたくさん教えていただきました。



[書写の指導に地域の力を活用]



緑ヶ丘小学校と西部小学校で市内在住の方を講師に招き、書写の指導が進められています。子どもたちは基本からしっかり学び、真剣に取り組んでいました。

[思いやりの心を育む 人権教室]

人権擁護委員の方を講師に招き、思いやりの心や命の大切さなどを育む「人権教室」が始まりました。

